

機械器具 58 整形用機械器具
管理医療機器 歯列矯正用アタッチメント JMDNコード 41059000
セルフライゲーションバックルチューブ

再使用禁止

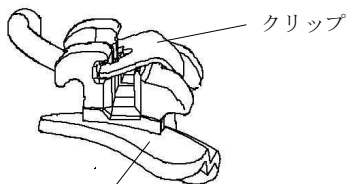
【禁忌・禁止】*

- (1) 再使用禁止
- (2) 含有金属に対し、発疹や皮膚炎等の過敏症の既往歴がある患者には、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】**

本品は、次の原材料で作られています。

ステンレス鋼(鉄、クロム、ニッケル、銅、マンガン、ニオブ、モリブデン)
コバルトニッケル合金(コバルト、ニッケル、クロム、マンガン、モリブデン、鉄、ニオブ、チタン)



クリップ
ボンディングベース、又はウェルディングフランジ

詳細は弊社カタログをご参照ください。

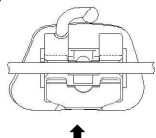
【使用目的又は効果】*

歯列矯正治療において、大臼歯部の帯環に溶接又は直接歯牙に接着し、アーチワイヤ等の矯正器材の力を歯牙に伝え、捻転・移動等を行う器具です。

【使用方法等】**

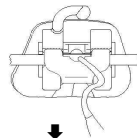
- (1) 《ボンダブルタイプの場合》
矯正用接着剤を用いて大臼歯に接着します。
《ウェルダブルタイプの場合》
ウェルディングフランジをバンドに溶接し、バンド裏面にセメントを塗布し歯冠に被せて取り付けます。
- (2) 接着剤が十分に硬化した後、アーチワイヤロットにアーチワイヤを挿入し(図1)、指先で軽くクリップを押し込み閉じたことを必ず確認してください。
- (3) ワイヤを交換する際は、クリップのくぼみにツールを引っ掛けて引くように開けてください(図2)。

図1



指先で軽く押し込む

図2



ツールを引っ掛け引く

〔使用方法等に関連する使用上の注意〕

- (1) 油脂等により接着力が低下するため、接着面に触れないでください。
- (2) 本品のボンディングベースは、サンドブラスト処理を施してあります。使用前にサンドブラスト処理を行わないでください。クリップの摺動に異状や変形を生じます。
- (3) ボンディング時には、クリップ摺動部に接着剤を付けないよう注意してください。

- (4) 接着剤の使用方法は、接着剤の取扱説明書を参照してください。光重合タイプの接着剤を使用する場合は、光照射を充分に行ってください。高出力のLEDライトを推奨します。
- (5) ポジショニングする際は、バックルチューブの近遠心方向をつまんで下さい。歯軸方向をつまむとクリップが閉じてしまうことがあります。
- (6) アーチワイヤの遠心端で頬の軟組織を傷つけないために、遠心端を曲げるか、アーチワイヤの位置ずれを防止してください。
- (7) バックルチューブに付着する食物残渣、歯石等はクリップ開閉に不具合を起すことがありますので、ブラッシングケアの指導をお願いします。
- (8) クリップの摺動部に異物があると、クリップの開閉時に変形する恐れがありますので、ウォーターピック等で除去してから操作してください。
- (9) 変形や脱落の原因となりますので、取扱上過大な力を加えないでください。

【使用上の注意】**

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品の使用により発疹などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせてください。
- (2) 硬いものを噛まないよう、指導をお願いします。破損やエナメル剥離の原因となることがあります。

2. 不具合・有害事象

- (1) 一度装着、使用された製品は、変形、劣化、強度低下を招き、感染症を誘発するおそれがあります。
- (2) 本品の使用に伴い、発疹や皮膚炎等の過敏症状が発生することがあります。

【保管方法及び有効期間等】**

〔保管方法〕

- (1) 埃、塩分、水分を多く含んだ空気による悪影響を生ずるおそれのない場所、及び外圧のかからない場所に保管してください。
- (2) 直射日光、高温多湿、紫外線を避けて保管してください。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売元：トミー株式会社



TEL 042-363-1151

<http://www.tomyinc.co.jp/>

発売元：TOMY INTERNATIONAL INC.®



株式会社 トミーインターナショナル

TEL 03-3258-2231

<http://www.tomy-ortho.co.jp/>